

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【保健福祉部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護施設の増設、定員増を前倒しで進められたい。空き施設などのあっせんなど他の部署との連携を取られたい。生活保護の適正な執行をされたい。自立支援の強化とあわせて、不正受給対策を強化されたい。 	<p>[介護施設、生活保護については、保健福祉部で回答]</p> <p>空き施設などのあっせんについては、空き店舗等の情報について商店街等と連携し状況把握に努め、適宜に情報を提供してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部経済企画課)</p>
<p>【商工観光部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際会議場の設置および国際会議の実績を積んで頂きたい。 	<p>国際会議場の設置につきましては、国際会議の誘致に大きなアドバンテージとなり、I L Cの建設や関連施設の整備、研究者の集積など将来的な需要を考えますと、非常に興味深い内容と存じますが、その必要性につきましては、専用施設の需要見通し、施設の設置・運営主体、財源・整備手法、維持管理の問題なども含め、総合的な判断が必要と考えており、調査研究してまいりたいと存じます。</p> <p>また、国際会議の誘致についてであります。本市は会議・宿泊施設などのハード面やコンベンションビューローなどソフト面の体制が整備されているほか、平成27年度にM I C E開催助成制度を創設したところであり、国際会議の開催環境は整っているものと存じておりますことから、今後におきましても、盛岡観光コンベンション協会や関係団体などと連携し、訪日外国人旅行客の受入態勢の整備を図りながら、国際会議の誘致促進に努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部観光交流課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き店舗対策の拡大と屋守事業などの仲介事業を市の事業として行えるよう、街中再生にむけた支援策を講じられたい。また、テーマ性をもった活用も考えていただきたい。 	<p>現在、空き店舗対策として、中心市街地エリアで空き店舗を活用し、新たに開業する方に改装費の一部助成を行っているところであり、平成29年度からは、当該助成を受けた方のうち、盛岡産農産物や地域産業資源を活用する事業又はものづくりを営もうとする場合の仕入れに係る費用の助成も行っております。また、空き店舗対策において、商店街の魅力向上も重要な一つであることから、商店街等へのコンサルタントや講師の派遣のほか、盛岡市商店街連合会を通じたイベント支援、街路灯電気料補助、情報発信支援なども行っているところです。</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者や癌など治療中の方々の雇用促進や働き続けるための支援を講じること。 	<p>家守事業などの仲介事業については、民間活力による事業運営が望ましいと考えており、商店街等と連携し、空き店舗情報の提供を行いながら、街なか再生につながるよう努めてまいります。</p> <p>また、テーマ性をもった活用につきましては、商店街等との意見交換などを通じて、活用情報の収集に努め、対応してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部経済企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ハローワークと連携した能力向上訓練の内容を充実して頂きたい。その事業の周知をされたい。 	<p>がんなど長期療養が必要な方々の就職を支援するために、盛岡公共職業安定所において、就職支援ナビゲーターを配置し、個々の患者の希望や治療状況を踏まえた職業相談・職業紹介等の就職支援を行っております。また、がんなど疾病を抱える労働者に対しては、独立行政法人労働者健康安全機構が設置する岩手産業保健総合支援センターにおいて、治療と職業生活の両立に向けた支援を行っておりますことから、市に相談があった際は関係機関につなげてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部経済企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中卒者、高校中退者へ学習支援や高等教育機関入学支援の実施を検討されたい。 	<p>盛岡地域職業訓練センター等において実施されている公共職業訓練や求職者支援訓練等については、求職者等のニーズに応じて行われているものと存じております。事業の周知につきましては、これまでチラシの配架等により行ってきたところですが、市ホームページの活用などにより強化を図ってまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部経済企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中卒者、高校中退者に対する学習支援や高等教育機関への入学支援は直接的には実施していませんが、若者サポートステーションや関係機関等との連携による就労に向けた支援のあり方を研究してまいります。 	<p>中卒者、高校中退者に対する学習支援や高等教育機関への入学支援は直接的には実施していませんが、若者サポートステーションや関係機関等との連携による就労に向けた支援のあり方を研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部経済企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業振興条例の制定を行い、中小企業振興を実効あるものにされたい。 	<p>中小企業の振興につきましては、平成30年3月に「盛岡市商業振興ビジョン」を策定するとともに、「盛岡市工業振興ビジョン」の見直しを行ったところであり、具体的な取組であるアクションプランを推進し、振興を図ってまいります。</p> <p>なお、中小企業振興条例の制定につきましては、7月に中小企業家同友会主催のグルー</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 玉山地区を含む北東部地域の振興の為、工業団地の整備を促進されたい。 	<p>プワークに参加し、中小企業の振興策を含めて意見交換を行ったところです。 (商工観光部経済企画課)</p> <p>玉山地域区を含む北東部地域の振興は、当市のバランスのとれた発展を図る上からも重要であると認識しており、玉山地域を含め当市の工業団地整備を促進するため、平成27年度に実施した団地候補地の基礎調査や企業の整備用地への立地に関する適地調査等の結果を基に、平成28年度において、「盛岡市新産業等用地整備基本計画」を策定し、道明地区及び狐沢・岩鼻地区を整備候補地に選定したところです。現在、道明地区の産業等用地整備に取り組んでおりますが、狐沢・岩鼻地区につきましては、平成31年度以降に調査事業を実施し整備の可否を判断することとしております。なお、不足する工場用地確保するため、浜民野球場を平成29年11月1日で廃止、平成30年3月に工場用地として売却し、取得事業者が、平成30年末の新施設完成に向け建設工事をしております。 (商工観光部新産業拠点形成事務局・商工観光部ものづくり推進課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業まつりを盛大に開催されたい。工業系を合体させて広い会場で実施されたい。 	<p>産業まつりは、盛岡地域の地場産品や盛岡ブランド品の宣伝啓発、市民の支持による地場産業の普及促進を目的に開催しており、広く市民及び消費者の一層の理解と支持を高め、地場産業の活性化とともに、特産品の消費拡大に努めているところであります。</p> <p>特に平成31年度は、伝統的工芸品月間国民会議全国大会が盛岡市を主会場に開催されることと併せ市制施行130周年を祝い、「盛岡の老舗特集」と題し、創業130年以上の事業者を含む老舗の特集を実施し、盛岡の地場産品の周知・宣伝を行う予定としております。</p> <p>また、産業まつりにおいて平成28年度から工業系の地場企業の紹介をするブースを設置し、市内に立地する企業の事業内容や技術の紹介に取り組んでおり、平成28年度、平成29年度は2社、平成30年度は1社の地場企業の紹介をしたところであります。</p> <p>工業系の出展につきましては、地場企業の製品や事業内容について市民等に理解・認識を深めていただくことで、盛岡市広域の優秀な人材の首都圏等への流出を防ぎ、市内における人材の確保・定着や新たな市場開拓、販路の拡大が期待できるものでありますことから、費用対効果等を勘案しながら検討してまいりたいと存じます。 (商工観光部ものづくり推進課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ つなぎ温泉の活性化や観光業の活性化を図ら 	<p>つなぎ温泉の活性化に向けて、つなぎ温泉観光協会の活性化事業への支援を行っており、</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>りたい。</p>	<p>同協会では、広告宣伝のほか、御所湖まつりや御所湖一周ウォーキング大会の開催、鶯宿温泉との共同企画事業などを実施しております。また、定期的に意見交換の場を設定しており、今後におきましても、つなぎ温泉観光協会との連携を一層強化し、温泉を活用した足湯、手湯のほか、トマトの栽培や温泉卵の製造体験など、新たな観光振興の取組を広く発信するとともに、つなぎ地区の活性化に向けて、地域とともに取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部観光交流課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・ 観光における二次交通（バス、タクシー・レンタル自転車）利用促進策を講じられたい。</p>	<p>J R 東日本や旅行会社の企画商品として、観光の目的地などでバスやタクシーを低料金で利用できるプランがありますが、今後も観光客のニーズに対応した商品開発を旅行会社などに働きかけるとともに、新規路線の可能性を含めた検討などをバス・タクシー事業者に働きかけてまいります。</p> <p>また、市内には、盛岡観光コンベンション協会をはじめ複数のレンタサイクルの貸出拠点がありますほか、民間事業者によるシェアサイクル事業がスタートしておりますことから、「歩いて楽しむまち」や「まちなか観光」の推進に向けて、これらのPRに努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部観光交流課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・ 盛岡バスセンターの賑わい拠点としての再生を進めて頂きたい。</p>	<p>(仮称)新盛岡バスセンター整備事業につきましては、バスターミナル機能と賑わい機能を持つ安全・安心な施設として整備し、バスターミナル機能を維持するとともに、中心市街地活性化及び河南地区の賑わい創出を図ることを目的としています。</p> <p>整備事業の検討にあたっては、市民の皆様をはじめ、バス事業者や関係機関のご意見も踏まえながら、検討してまいります。</p> <p>なお、整備までの期間におきましては、仮設乗降施設の設置により、バスターミナル機能を確保しているところでございます。また、整備予定地の一部を地元商店街等で構成される団体に貸し出し、「地域活用ゾーン（愛称：SIDE-B）」として賑わいの創出に資するよう活用を図っております。</p> <p style="text-align: right;">(商工観光部経済企画課，建設部交通政策課，都市整備部市街地整備課)</p>
<p style="text-align: right;">P 4</p> <p>・ 一日観光切符など鉄道・バス・観光施設一体</p>	<p>市内の一日観光を楽しめる旅行商品としては、J R 東日本やバス事業者、旅行会社など</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>となった切符を発行して頂きたい。</p>	<p>の企画商品がありますほか、市ではモデルコースを設定し、市内の観光スポットなどをエリア別・テーマ別に紹介してきております。これらの観光スポットを回る交通手段として、盛岡都心循環バス（でんでんむし）や「盛南ループ 200」などが運行されており、都心循環バスは一日フリー乗車券も販売されているほか、この2路線を含む既存バス路線を活用した企画乗車券も販売されております。</p> <p>今後におきましても、市内観光を手軽に楽しめる商品の開発をバス・タクシー事業者や旅行会社に働きかけてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部観光交流課）</p>